

I Aサーバ

MAGNIA

ESMPRO構成ガイド 電源管理編



東芝デジタルソリューションズ株式会社

2018年04月
Rev 4.3

本資料では、MAGNIAシリーズで使用するUPS関連オプションソフトウェアを構成するためのシステム構成情報を提供します。

TOPIC 続き

- ・ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux により制御端末にLinuxを利用することができます。
制御端末のOS、電源管理ツールと連動端末のOSの組み合わせは以下の通りになります。

制御端末のOS	電源管理ツール	連動端末のOS
Windows	ESMPRO/AutomaticRunningController	Windows, Linux, VMware
Linux	ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux	Linux, Windows
Windows	ESMPRO/AC Lite	連動端末なし
Windows	PowerChute Business Edition Basic	Windows, VMware
Windows	ESMPRO/UPSManager + PowerChute Business Edition Basic	Windows
VMware	ESMPRO/AC Lite for VMware	連動端末なし

使用目的にあわせて、必要となる製品を選択してください。

サーバー1台の自動運転

- Case1-1: PowerChute Business Edition (Windows/Hyper-V)
- Case1-2: PowerChute Business Edition (VMware)
- Case1-3: ESMPRO/AC Lite (Windows/Hyper-V)
- Case1-4: ESMPRO/AC Lite for VMware (VMware)
- Case1-5: ESMPRO/UPSManager (Windows/Hyper-V)
- Case1-6: ESMPRO/AutomaticRunningController (Windows/Hyper-V)

UPSに複数のサーバーを接続

- Case2-1: PowerChute Business Edition (Windows/Hyper-V)
- Case2-2: ESMPRO/UPSManager (Windows/Hyper-V)
- Case2-3: ESMPRO/UPSManager (Windows/Hyper-V)

複数UPSを統合管理

- Case3-1: ESMPRO/AutomaticRunningController
- Case3-2: ESMPRO/AutomaticRunningController + 管理用端末
- Case3-3: ESMPRO/AutomaticRunningController VMwareHA構成

自動運転機能のみを活用する場合

- Case4: UPSなし (Windows/Hyper-V)

Linuxで電源制御を行う場合

- Case5-1: ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux
サーバー1台の自動運転
- Case5-2: ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux
UPSに複数のサーバーを接続

使用目的にあわせて、必要となる製品を選択してください。

DNCWARE ClusterPerfect連携

Case6-1: DNCWARE ClusterPerfect連携

TTSP(Toshiba Total Storage Platform)連携

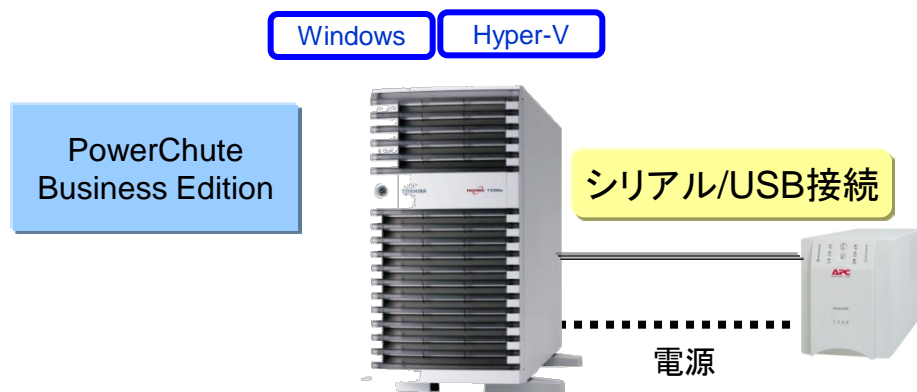
Case6-2: TTSP(Toshiba Total Storage Platform)連携

Case6-3: TTSP連携設定例

Case1-1:サーバー1台の自動運転

MAGNIA

- Windows環境(Hyper-V環境を含む)でPowerChuteを利用する構成例です。



- 簡易スケジュール運転(起動/停止)
- リモートからのサーバー停止(起動/再起動は不可)
- 停電対策

必要なオプションソフトウェア製品

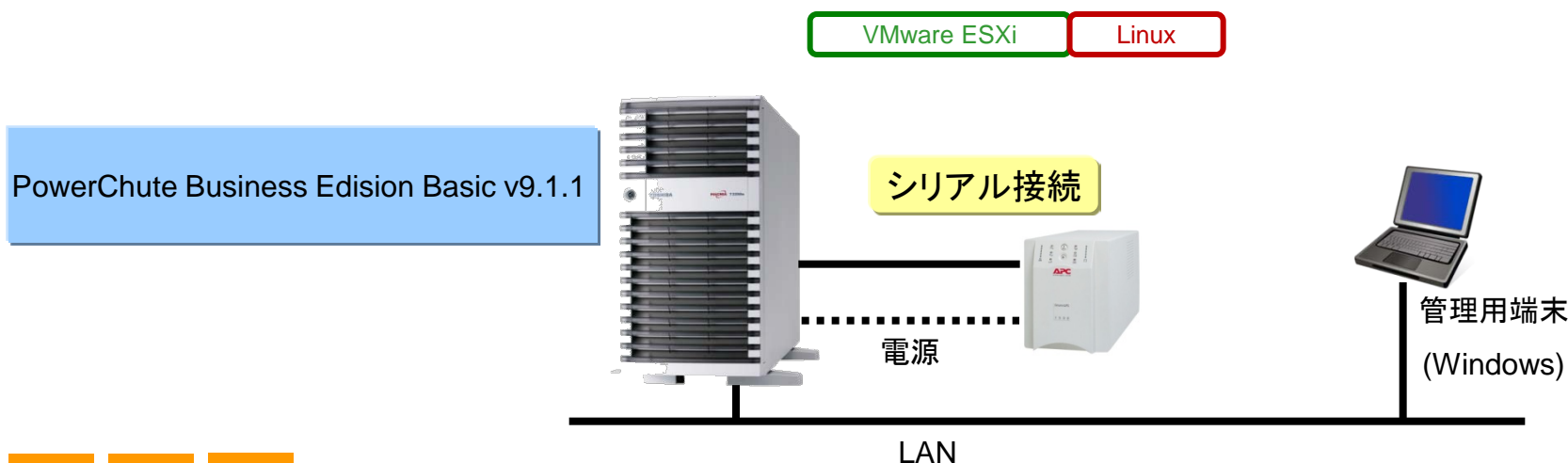
形番	製品名	説明
TUL1057-702T	PowerChute Business Edition v9.1.1	UPS制御ソフトウェア

- 仮想マシンのシャットダウンはWindowsのHyper-Vマネージャーで設定してください。
- TN8180-68T 無停電電源装置(500VA)には、PowerChute Business Edition v9.1.1 が添付されています。
- USB接続には、Windows Server 2012以降が必要です。

Case1-2:サーバー1台の自動運転

MAGNIA

・VMware ESXi環境もしくはLinux環境でPowerChuteを利用する構成例です。



- LAN経由でのUPS統合監視
- スケジュール運転
- アプリケーション連携
- 電源異常対応

必要なオプションソフトウェア製品

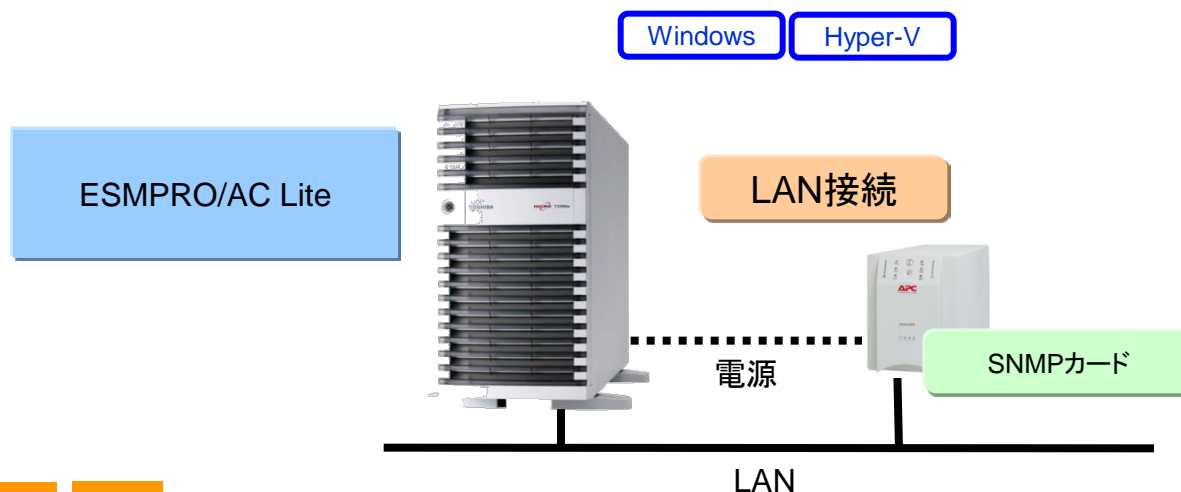
形番	製品名	説明
TUL1057-702T	PowerChute Business Edition Basic v9.1.1	UPS制御ソフトウェア

- ・仮想マシンのシャットダウンはvCenter Server, vSphere Client から設定してください。
- ・TN8180-68T 無停電電源装置(500VA)には、PowerChute Business Edition v9.1.1 が添付されています。

Case1-3:サーバー1台の自動運転

MAGNIA

- Windows環境(Hyper-V環境を含む)でESMPRO/AC Liteを利用する構成例です。



- LAN経由でのUPS統合監視
- スケジュール運転
- アプリケーション連携
- 電源異常対応

必要なオプションソフトウェア製品

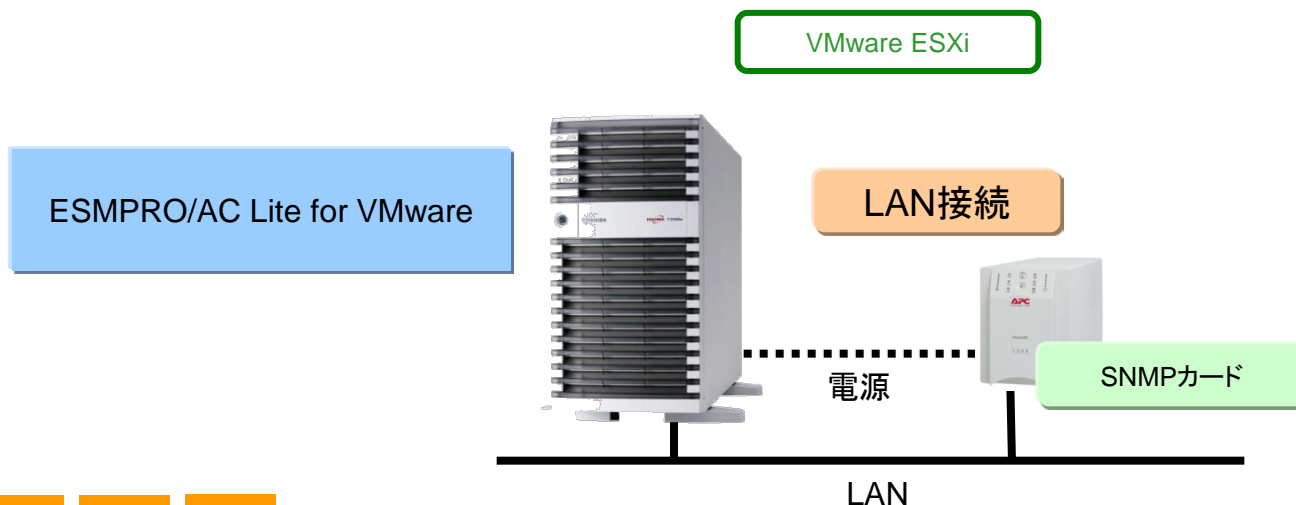
形番	製品名	説明
TUL1046-309T	ESMPRO/AC Lite Ver 5.2	インストールメディア

- [TN8180-60T]SNMPカードが必要です。
- 仮想マシンのシャットダウンはWindowsのHyper-Vマネージャーで設定してください。

Case1-4:サーバー1台の自動運転

MAGNIA

・VMware ESXi環境でEMSPRO/AC Lite for VMwareを利用する構成例です。



- LAN経由でのUPS統合監視
- スケジュール運転
- アプリケーション連携
- 電源異常対応

必要なオプションソフトウェア製品

形番	製品名	説明
ACS4102A	ESM/PRO/AC Lite for VMware 1.0	インストールメディア

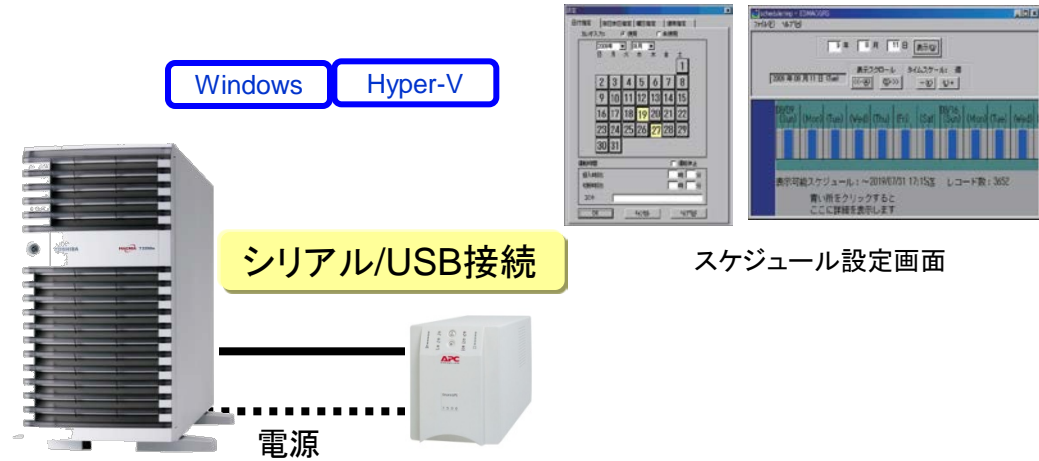
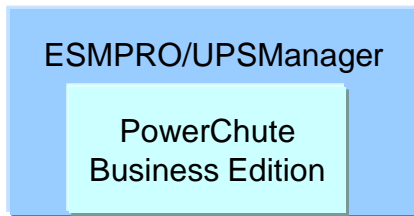
・[TN8180-60T]SNMPカードが必要です。

・仮想マシンのシャットダウンはvCenter Server, vSphere Client から設定してください。

Case1-5:サーバー1台の自動運転

•ESMPRO/UPSManager を使用して自動運転するときの構成例です。

- ESMPROと連携したUPS監視
- サーバーとUPSを1対1で接続



- 曜日・日時の詳細スケジュール運転
- リモートからのサーバー停止
(起動/再起動は不可)
- 停電対策
- ESMPROと連携したアラート通報
- UPSの統合監視

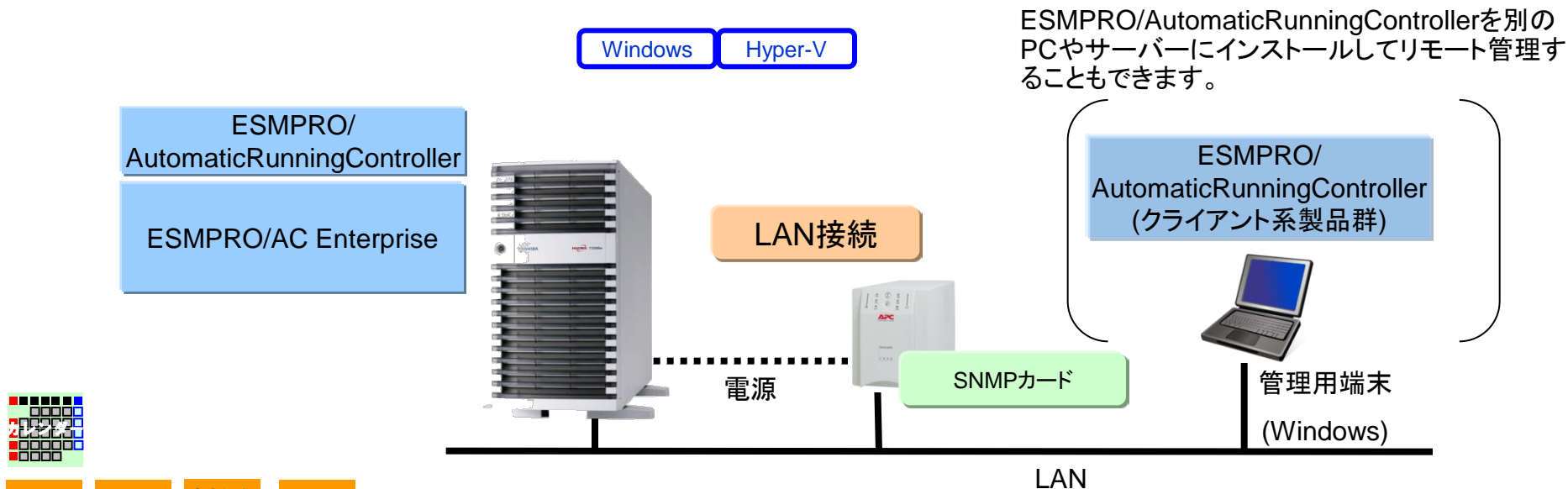
必要なオプションソフトウェア製品

形番	製品名	説明
TUL1047-703T	ESMPRO/UPSManager Ver2.7 (PowerChute Business Editionセット)	PowerChuteと連携する、UPS統合管理ソフト

- TN8180-68T 無停電電源装置(500VA)のときは、TUL1047-703TのかわりにTUL1047-912T ESM/PRO/UPSManager CoreKit Ver2.7を使用してください。
- USB接続には、Windows Server 2012以降が必要です。
- Hyper-Vの仮想マシンのシャットダウンはWindowsのHyper-Vマネージャーで設定します。

Case1-6:サーバー1台の自動運転

- ESMPRO/AutomaticRunningControllerを利用する構成例です。



ESMPRO/AutomaticRunningControllerを別のPCやサーバーにインストールしてリモート管理することもできます。



必要なオプションソフトウェア製品

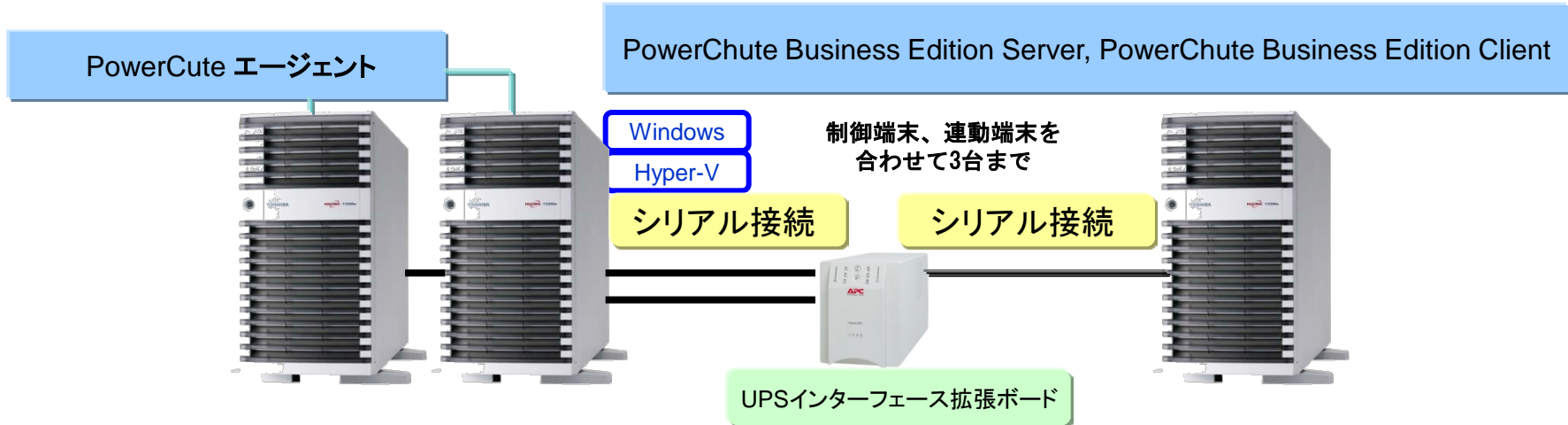
形番	製品名	説明
TUL1046-408T	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.2	インストールメディア
TUL1046-L01T	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.2	ライセンス
TUL1046-B02T	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2	拡張ソフト

- ESMPRO/Automatic Running Controller(クライアント系製品群)はTUL1046-408Tからインストールしてください。
- [TN8180-60T]SNMPカードが必要です。
- Hyper-Vの仮想マシンのシャットダウンはWindowsのHyper-Vマネージャーで設定します。

- LAN経由でのUPS統合監視
- ESMPRO/ServerManagerとのアラート連携
- 多様なカレンダー運転
- アプリケーション連携
- アラート通報
- 電源異常対応

Case2-1: UPSに複数のサーバーを接続

•複数のサーバーをUPSに接続したときの構成例です。



- LAN経由でのUPS統合監視
- ESMPRO/ServerManagerとのアラート連携
- 多様なカレンダー運転
- アプリケーション連携
- アラート通報
- 電源異常対応

必要なオプションソフトウェア製品

形番	製品名	説明
TUL1057-702T	PowerChute Business Edition Basic v9.1.1	UPS制御ソフトウェア

•TN8180-80T(UPSインタフェース拡張ボード)が必要です。TN8142-108AT無停電電源装置(750VA), TN8142-35T無停電電源装置(5000VA)ではTN8180-80Tはご使用になれません。

(UPSインターフェース拡張ボードはUPSに2つのシリアルポートを拡張します。)

•TN8180-68AT 無停電電源装置(500VA)のときは、TUL1047-703TのかわりにTUL1047-912T ESMPRO/UPSManager CoreKit Ver2.7を使用してください。

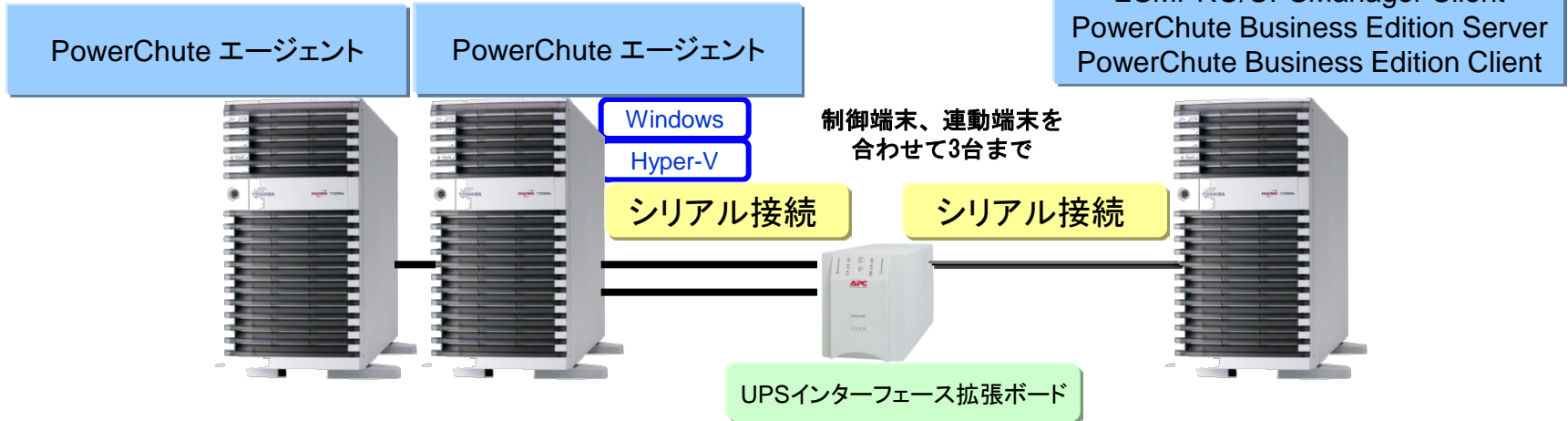
TN8180-68AT 無停電電源装置(500VA)ではPowerChute Business Edition Basic v9.1.1添付されます。

•仮想マシンのシャットダウンはWindowsのHyper-Vマネージャで設定してください。

•USB接続には、Windows Server 2012以降が必要です。

Case2-2: UPSに複数のサーバーを接続

•複数のサーバーをUPSに接続したときの構成例です。



必要なオプションソフトウェア製品

形番	製品名	説明
TUL1047-703T	ESMPRO/UPSManager Ver2.7 (PowerChute Business Editionセット)	PowerChuteと連携する、UPS統合管理ソフト

・TN8180-80T(UPSインターフェース拡張ボード)が必要です。TN8142-108AT無停電電源装置(750VA), TN8142-35T無停電電源装置(5000VA)ではTN8180-80Tはご使用になれません。

(UPSインターフェース拡張ボードはUPSに2つのシリアルポートを拡張します。)

・TN8180-68AT 無停電電源装置(500VA)のときは、TUL1047-703TのかわりにTUL1047-912T ESMPRO/UPSManager CoreKit Ver2.7を使用してください。

TN8180-68AT 無停電電源装置(500VA)ではPowerChute Business Edition Basic v9.1.1添付されます。

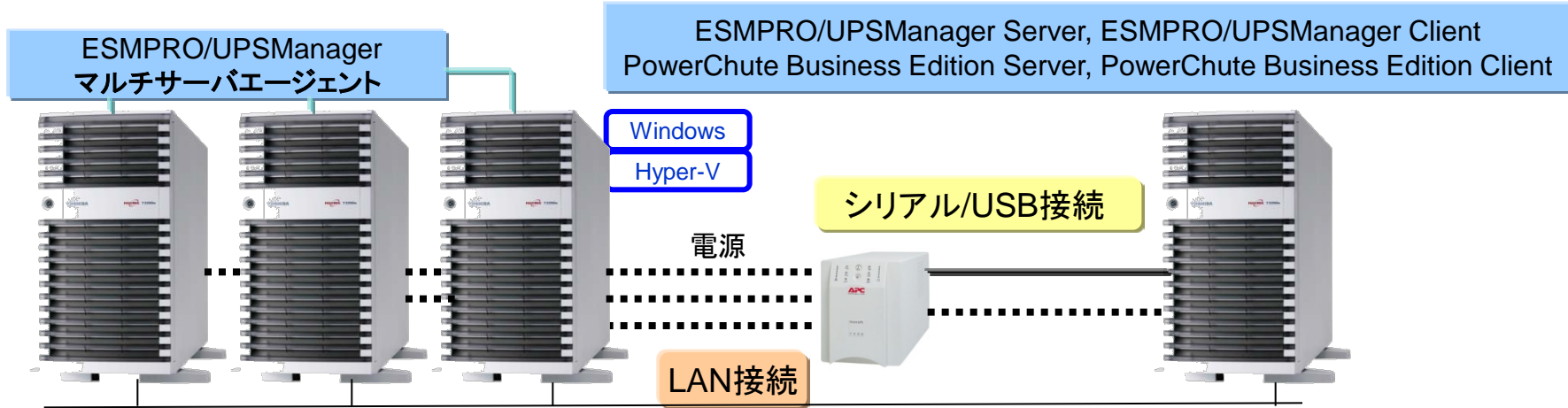
・仮想マシンのシャットダウンはWindowsのHyper-Vマネージャで設定してください。

・USB接続には、Windows Server 2012以降が必要です。

- LAN経由でのUPS統合監視
- ESMPRO/ServerManagerとのアラート連携
- 多様なカレンダー運転
- アプリケーション連携
- アラート通報
- 電源異常対応

Case2-3: UPSに複数のサーバーを接続

•複数のサーバーをUPSに接続したときの構成例です。



必要なオプションソフトウェア製品

形番	製品名	説明
TUL1047-703T	ESMPRO/UPSManager Ver2.7 (PowerChute Business Editionセット)	PowerChuteと連携する、UPS統合管理ソフト
TUL1047-704T	ESMPRO/UPSManager Ver2.7 マルチサーバオプション 基本ライセンス	ESMPRO/UPSManager のライセンス 2台分
TUL1047-714T	ESMPRO/UPSManager Ver2.7 マルチサーバオプション 1追加ライセンス	3台目以降の追加ライセンス

・TN8180-68AT 無停電電源装置(500VA)のときは、TUL1047-703TのかわりにTUL1047-912T ESMPRO/UPSManager CoreKit Ver2.7を使用してください。

TN8180-68AT 無停電電源装置(500VA)ではPowerChute Business Edition Basic v9.1.1添付されます。

・仮想マシンのシャットダウンはWindowsのHyper-Vマネージャで設定してください。

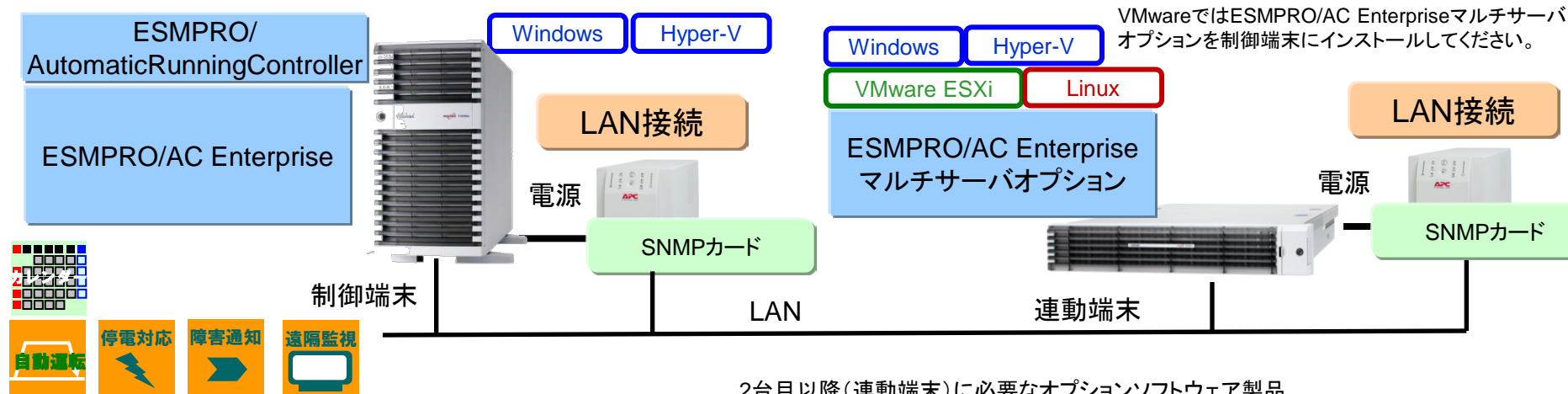
・ライセンスを登録する際に、ESMPRO/UPSManager Ver2.7 マルチサーバオプション 基本ライセンスを最初に登録してください。

・USB接続には、Windows Server 2012以降が必要です。

- LAN経由でのUPS統合監視
- ESMPRO/ServerManagerとのアラート連携
- 多様なカレンダー運転
- アプリケーション連携
- アラート通報
- 電源異常対応

Case3-1:複数UPSを統合管理

•複数のUPSをLAN経由で接続したときの構成例です。



2台目以降(連動端末)に必要なオプションソフトウェア製品

形番	製品名	説明
TUL1046-503T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver5.2 1ライセンス	Windows, VMware
TUL1046-513T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver5.2 4ライセンス	Windows, VMware
TUL4008-101T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 1ライセンス	Linux
TUL4008-102T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 4ライセンス	Linux

- UPSには、[TN8180-60T]SNMPカードが必要です。
- Hyper-Vの仮想マシンのシャットダウンはWindowsのHyper-Vマネージャーで設定します。
- VMwareの仮想マシンのシャットダウンはvCenter Server, vSphere Clinet から設定してください。

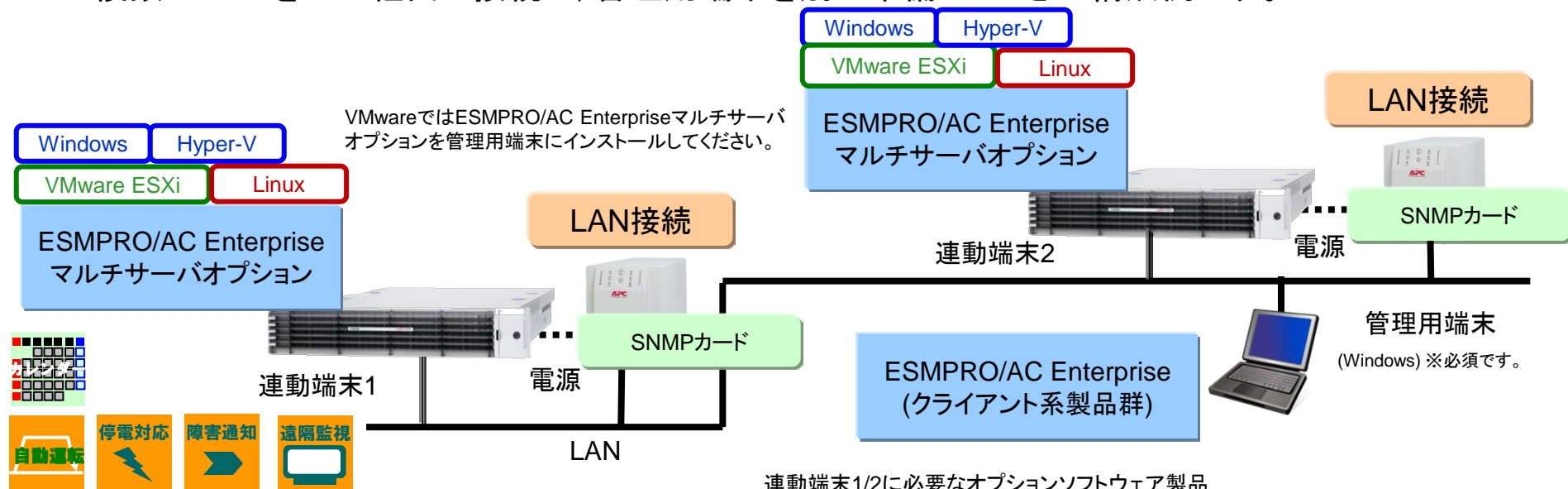
必要なオプションソフトウェア製品(制御端末)

形番	製品名
TUL1046-408T	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.2
TUL1046-L01T	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.2
TUL1046-B02T	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2

- LAN経由でのUPS統合監視
- ESMPRO/ServerManagerとのアラート連携
- アラート通報 ・停電対応

Case3-2:複数UPSを統合管理

•複数のUPSをLAN経由で接続し、管理用端末を別に準備したときの構成例です。



連動端末1/2に必要なオプションソフトウェア製品

形番	製品名	説明
TUL1046-503T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver5.2 1ライセンス	Windows, VMware
TUL1046-513T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver5.2 4ライセンス	Windows, VMware
TUL4008-101T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 1ライセンス	Linux
TUL4008-102T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 4ライセンス	Linux

- UPSには、[TN8180-60T]SNMPカードが必要です。
- Hyper-Vの仮想マシンのシャットダウンはWindowsのHyper-Vマネージャーで設定します。
- VMwareの仮想マシンのシャットダウンはvCenter Server, vSphere Client から設定してください。

•LAN経由でのUPS統合監視

•ESMPRO/ServerManagerとのアラート連携

•アラート通報 ・停電対応

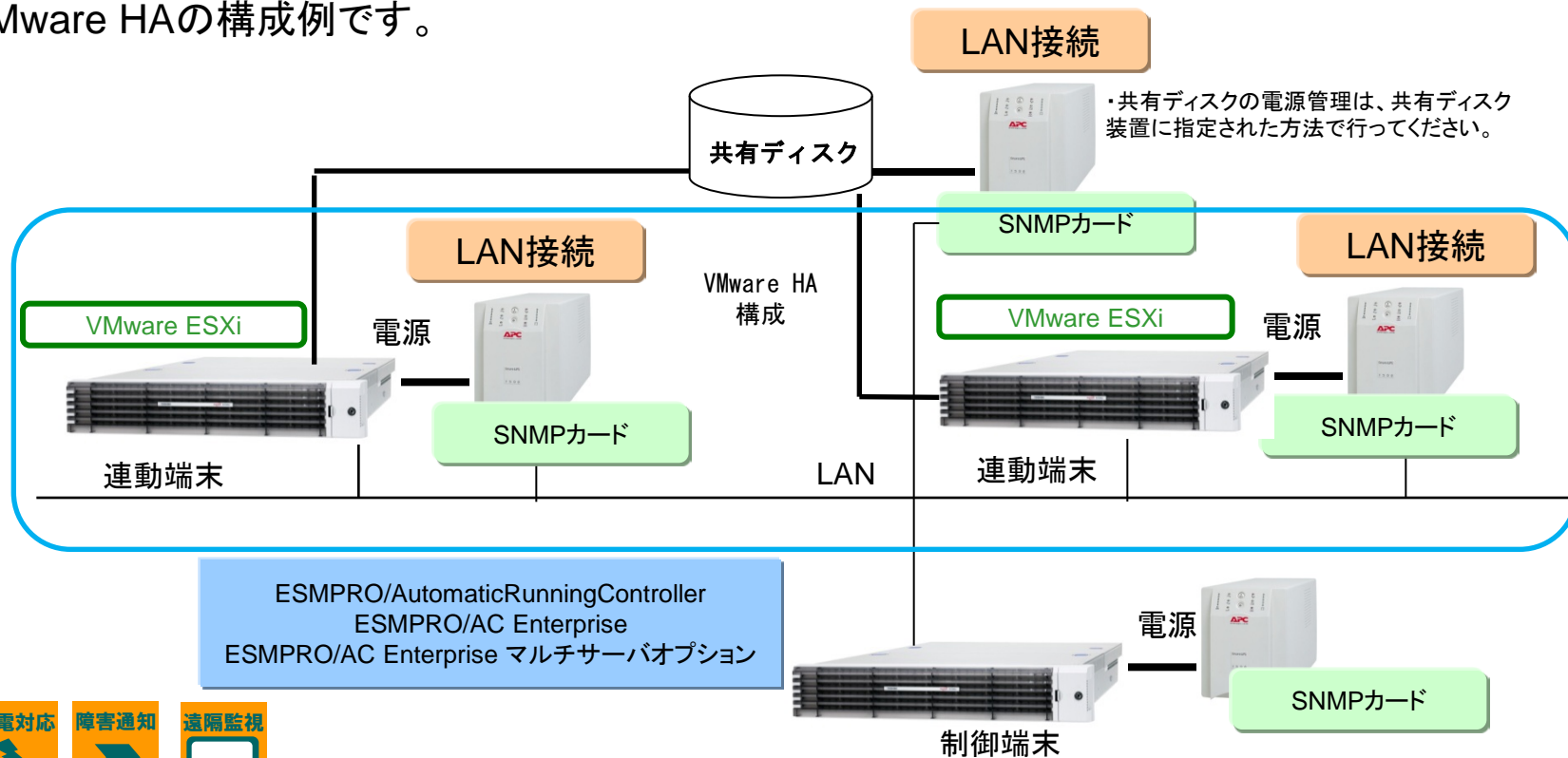
必要なオプションソフトウェア製品 (管理用端末)

形番	製品名
TUL1046-408T	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.2
TUL1046-L01T	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.2
TUL1046-B02T	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2

•ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2(クライアント系製品群)はTUL1046-408Tからインストールしてください。

Case3-3:複数UPSを統合管理

•VMware HAの構成例です。



必要なオプションソフトウェア製品 (制御端末)

形番	製品名
TUL1046-408T	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.2
TUL1046-L01T	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.2
TUL1046-B02T	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2

必要なオプションソフトウェア製品 (連動端末)

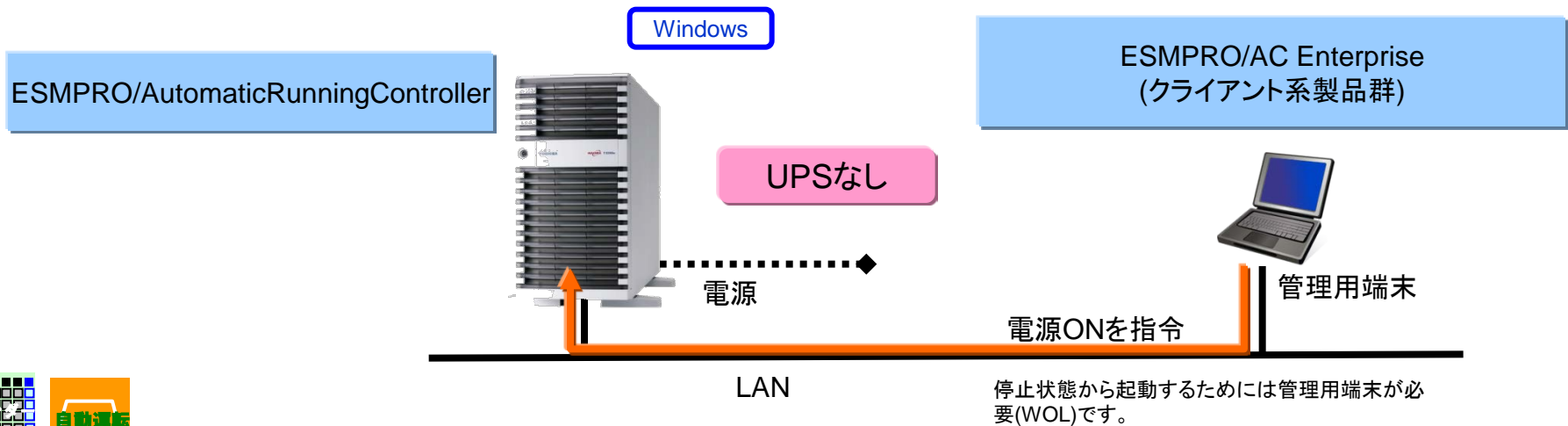
形番	製品名	説明
TUL1046-503T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver5.2 1ライセンス	VMware
TUL1046-513T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver5.2 4ライセンス	VMware

- ・UPSには、[TN8180-60T]SNMPカードが必要です。
- ・VMwareの仮想マシンのシャットダウンはvCenter Server, vSphere Clinet から設定してください。

Case4:自動運転機能のみを活用する場合

MAGNIA

•ESMPRO/AutomaticRunningControllerの自動運転機能をUPSなしで使用するときの構成例です。



- カレンダー機能によるスケジュール設定
- リモートからのサーバー停止／起動*／再起動
- スケジュールによるサーバー停止／再起動*

必要なオプションソフトウェア製品

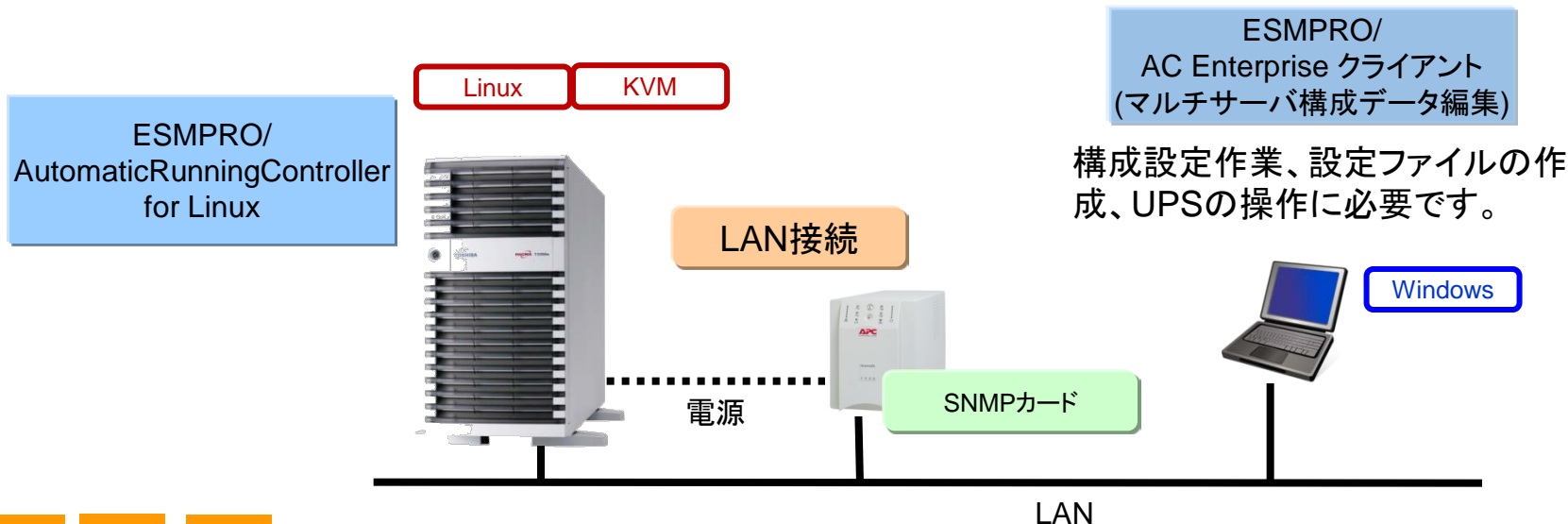
形番	製品名	説明
TUL1046-408T	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.2	インストールメディア
TUL1046-L01T	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.2	ライセンス
TUL1046-B02T	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2	拡張ソフト

•ESMPRO/Automatic Running Controller(クライアント系製品群)はTUL1046-408Tからインストールしてください。

Case5-1:サーバー1台の自動運転(Linux)

MAGNIA

- ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux を利用する構成例です。



形番	製品名	説明
TUL4008-103T	ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux Ver4.0	インストールメディア

•ESMPRO/AC Enterprise クライアント(マルチサーバ構成データ編集)は、TUL4008-103Tからインストールしてください。

•[TN8180-60T]SNMPカードが必要です。

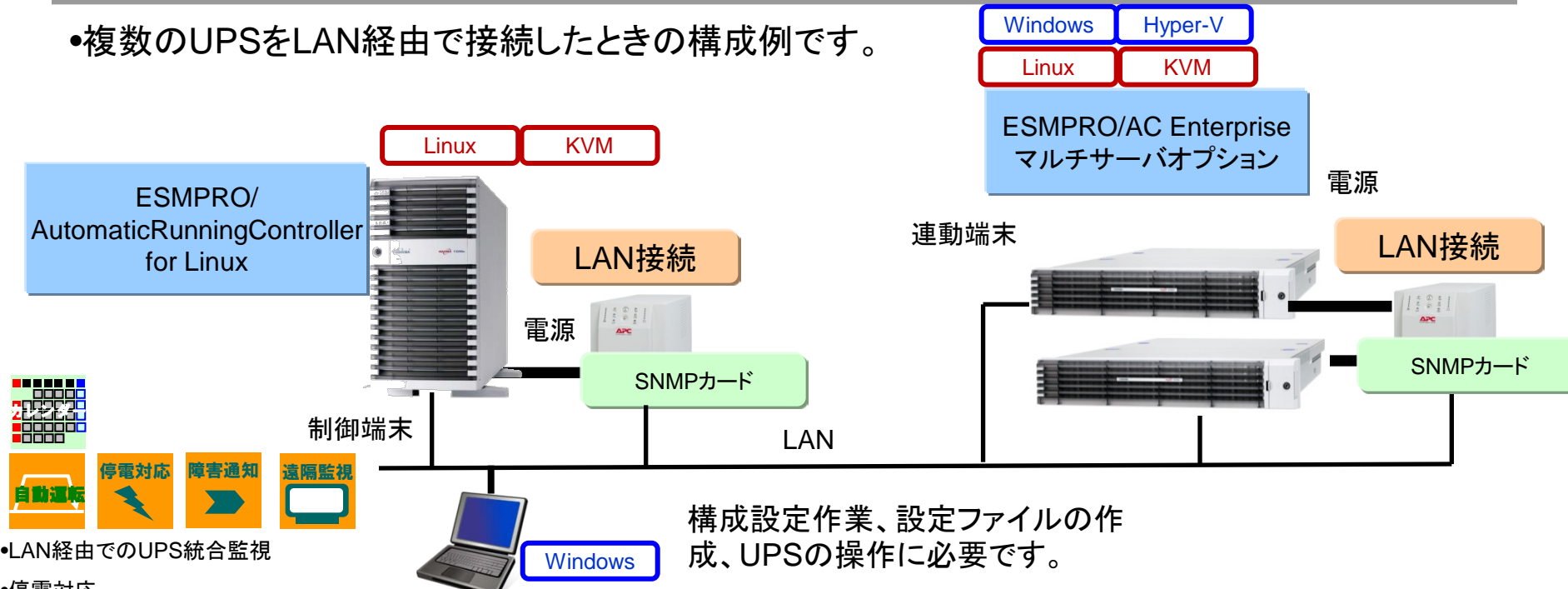
•Linux KVMの仮想マシンのシャットダウンはシャットダウンジョブの作成で設定します。



- LAN経由でのUPS統合監視
- 多様なカレンダー運転
- アプリケーション連携
- 電源異常対応

Case5-2:複数UPSを統合管理(Linux)

•複数のUPSをLAN経由で接続したときの構成例です。



構成設定作業、設定ファイルの作成、UPSの操作に必要です。

2台目以降(連動端末)に必要なオプションソフトウェア製品

必要なオプションソフトウェア製品(制御端末)

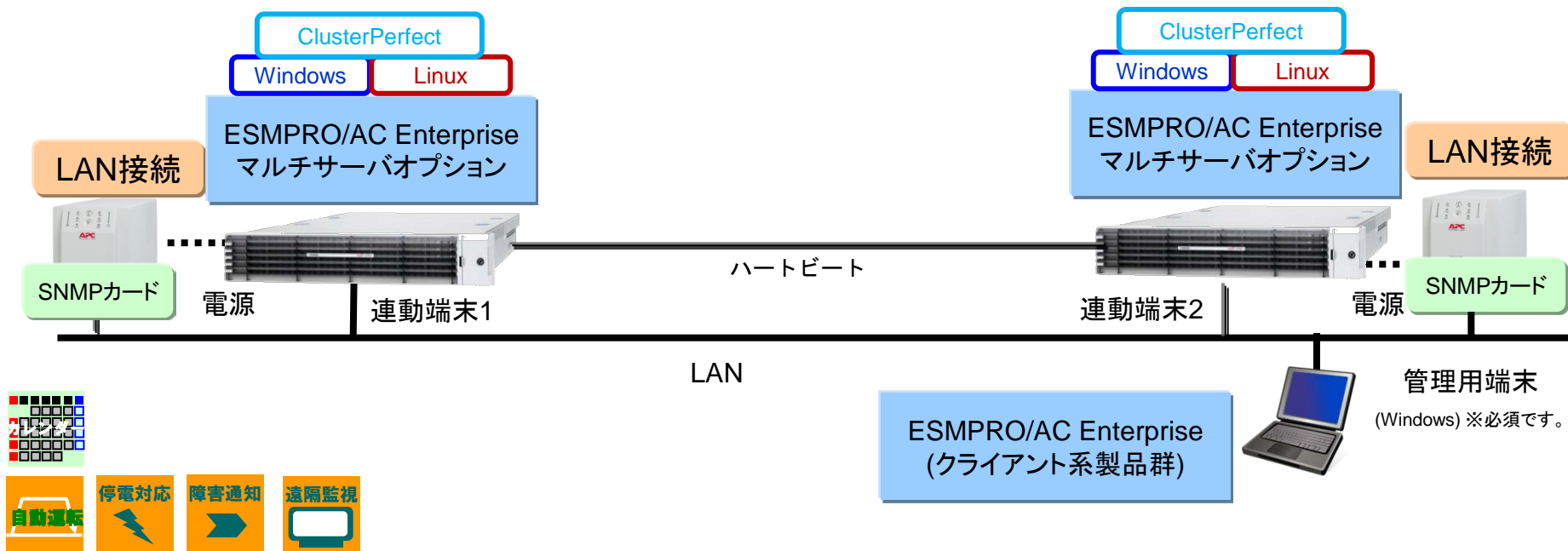
形番	製品名
TUL4008-103T	ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux Ver4.0

形番	製品名	説明
TUL4008-101T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 1ライセンス	Linux
TUL4008-102T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 4ライセンス	Linux

- UPSには、[TN8180-60T]SNMPカードが必要です。
- Hyper-Vの仮想マシンのシャットダウンはWindowsのHyper-Vマネージャーで設定します。
- Linux KVMの仮想マシンのシャットダウンはシャットダウンジョブの作成で設定します。
- ESMPRO/AC Enterprise クライアント(マルチサーバ構成データ編集)は、TUL4008-103Tからインストールしてください。

Case6-1:DNCWARE ClusterPerfect連携

MAGNIA



- LAN経由でのUPS統合監視
- ESMPRO/ServerManagerとのアラート連携
- アラート通報 ・停電対応

連動端末1/2に必要なオプションソフトウェア製品

形番	製品名	説明
TUL1046-503T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver5.2 1ライセンス	Windows, VMware
TUL1046-513T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver5.2 4ライセンス	Windows, VMware
TUL4008-101T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 1ライセンス	Linux
TUL4008-102T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 4ライセンス	Linux

•UPSには、[TN8180-60T]SNMPカードが必要です。

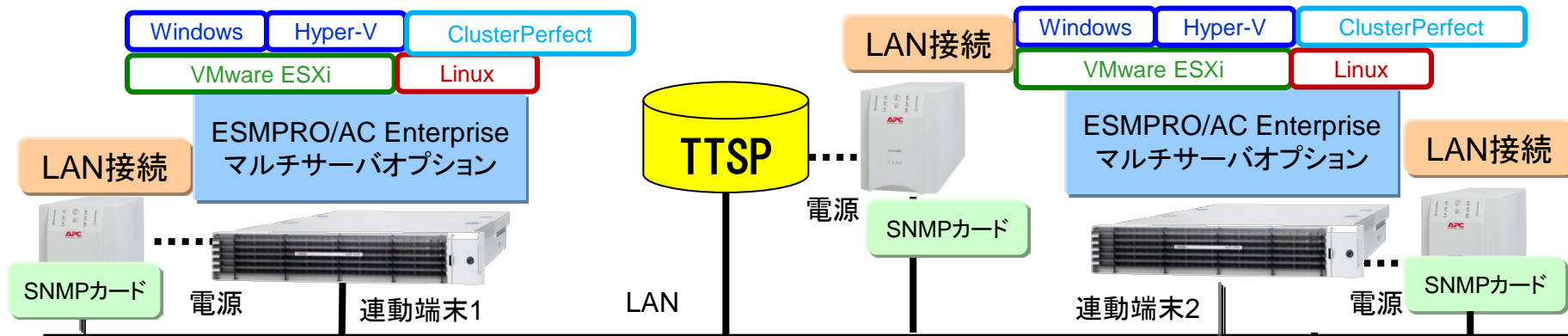
必要なオプションソフトウェア製品 (管理用端末)

形番	製品名
TUL1046-408T	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.2
TUL1046-L01T	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.2
TUL1046-B02T	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2

•ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2(クライアント系製品群)は TUL1046-408Tからインストールしてください。

Case6-2:TTSP(Toshiba Total Storage Platform)連携

MAGNIA



ESMPRO/AutomaticRunningController
[オプション]-[ジョブ起動]-
[電源切断時]-[起動ジョブの登録]

tsushutdown.exe /a Nickname Delay
Nickname : TTSPを識別する名称
Delay : 電源切断までの遅延(分)

例 tsushutdown.exe /a ttsp 3

ESMPRO/AC Enterprise
(クライアント系製品群)



管理用端末
(Windows) ※必須です。

TSPM/Utility

連動端末1/2に必要なオプションソフトウェア製品

- LAN経由でのUPS統合監視
- ESMPRO/ServerManagerとのアラート連携
- アラート通報 ・停電対応

必要なオプションソフトウェア製品 (管理用端末)

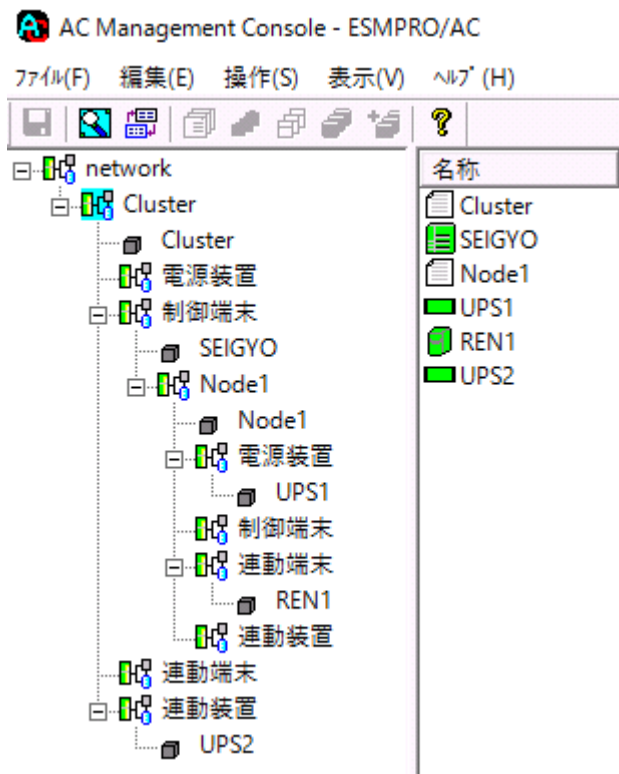
形番	製品名
TUL1046-408T	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.2
TUL1046-L01T	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.2
TUL1046-B02T	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2

•ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2(クライアント系製品群)は
TUL1046-408Tからインストールしてください。

形番	製品名	説明
TUL1046-503T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver5.2 1ライセンス	Windows, VMware
TUL1046-513T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver5.2 4ライセンス	Windows, VMware
TUL4008-101T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 1ライセンス	Linux
TUL4008-102T	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 4ライセンス	Linux

- UPSには、[TN8180-60T]SNMPカードが必要です。
- Hyper-Vの仮想マシンのシャットダウンはWindowsのHyper-Vマネージャーで設定します。
- VMwareの仮想マシンのシャットダウンはvCenter Server, vSphere Clinet から設定してください

ESMPRO/AutomaticRunningController設定例 ((連動端末+UPS) x 1 + (TTSP+UPS))



制御端末OS (TSPM/Utility) の対象
WS2008/2008R2, WS2012/2012R2

対象装置
SC3000, SC1700, NL3000, NL1000,
AF7500, AF2500, AF1700

- ・ TTSPはUPS2に接続します。
- ・ 連動端末はREN1で、UPS1に接続します。

ESMPRO/AutomaticRunningControllerのコマンド設定

[オプション]-[ジョブ起動]-[電源切断時]-[起動ジョブの登録]
に以下のコマンドを登録します。

```
tsushutdown.exe /a Nickname Delay
Nickname : TTSPを識別する名称
Delay : 電源切断までの遅延(分)
```

例 tsushutdown.exe /a ttsp 3

Delayで指定する時間は、全ての連動端末がシャットダウンを完了する時間を指定してください。電源異常発生時に以下のタイミングでシャットダウンが行われます。

```
電源異常発生→tsushutdown実行-----Delay(分)後----→TTSPの電源切断
|                                     |
|                                     |
全連動端末シャットダウン開始→完了
```

使用目的にあわせて、必要となる製品を選択してください。

•UPS接続方式と用途／目的にあわせて、必要となるソフトウェア製品を選択してください。

UPS接続方式	シリアル/USB接続			LAN接続 * TN8180-60T SmartUPS用SNMP カード使用	UPSなし
	用途／目的	UPSを1台 接続するシ ンプルな構 成	ESMPRO とのアラ ート連携		
PowerChute Business Edition	○	—	○	—	—
ESMPRO/AC Lite ESMPRO/AC Lite for VMware	—	—	—	○	—
ESMPRO/UPSManager (PowerChute同 梱)	○	○	○	—	—
ESMPRO/AC Enterprise	—	—	—	○	○
ESMPRO/AutomaticRunningController	—	—	—	○	○

	ESMPRO/UPSManager Ver2.7 (PowerChute Business Edition Set) + ESMPRO/UPSManager マルチサーバエージェント(ライセンス)	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.1 +ESMPRO/Enterprise +ESMPRO/Enterprise マルチサーバオプション
UPS台数	(1システムで)1台 ※1	(1システムで)1～35台まで
サーバー台数	(1システムで)1～8台まで ※1	(1システムで)1～32台まで
UPS容量	～3000VAまで ※2	～10000VAまで
システム拡張	困難(初期設定時でほぼ確定) ※2	柔軟に実現
制限事項	<ul style="list-style-type: none"> ・マルチサーバでのESXiは未サポート ・マルチサーバでのWS2012 Server Core未サポート 	

※1 サーバの接続台数は、UPSの容量に依存します。

※2 UPSの追加はできません、サーバ追加は可能ですが、初期段階でUPSの容量からサーバスペックを決めているため拡張は困難です。

OSと電源管理ツールのバージョンの組合せ MAGNIA

	ESMPRO/ AutomaticRunningController	ESMPRO/UpsManager	Power Chute Bussines Edition
Windows 2008～2016	5.2	2.7	9.1.1/9.2.1
RHEL 6.x～6.8	5.2	2.7	9.0.3/9.0.4(LCD無しUPS) 9.1.1/9.2.1(LCD付きUPS)
RHEL 7.x～7.2	5.2	2.7	9.0.3/9.0.4(LCD無しUPS) 9.1.1/9.2.1(LCD付きUPS)
RHEL 7.3	5.2	2.7	9.2.1
VMware 5.0～6.0 Update2	5.2	2.7	9.1.1/9.2.1
VMware 6.5	5.2	2.7	9.1.1/9.2.1

※ Power Chute Business Edition 9.2.1 アップデートキット (9.0.4 を含む)
http://magnia.toshiba-dme.co.jp/download/?action=DispInfo&dl_id=1643

■ 電源管理製品オプション

Windows

形番	製品名	備考	税別価格
TN1057-702T	PowerChute Business Edition Basic v9.1.1	TN8180-68T(500VA)にはバンドル	17,200円
TN1047-703T	ESMPRO/UPSManager Ver2.7 (PowerChute Business Editionセット)	PowerChuteと連携し、UPS統合監視	32,700円
TN1047-912T	ESMPRO/UPSManager CoreKit Ver2.7	TN8180-68T(500VA)にESMPRO/UPSManagerを追加するためのオプション	15,600円
TN1047-704T	ESMPRO/UPSManager Ver2.7 マルチサーバエージェント 基本ライセンス	基本ライセンスで2つの被管理サーバーを登録できます。基本ライセンスは最初に登録してください。基本ライセンスは複数登録できません。	32,700円
TN1047-714T	ESMPRO/UPSManager Ver2.7 マルチサーバエージェント 1追加ライセンス	被管理サーバーを1つ追加するライセンスです。基本ライセンス登録後の被管理サーバーの追加時に必要です。	32,700円
TUL1046-408T *1	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.2	インストールCD	10,900円
TUL1046-L01T *1	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.2	自動運転機能ライセンス(TUL1046-308Tが別途必要)	87,200円
TUL1046-B02T *1	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2	ネットワーク経由でのUPS統合監視。多台数監視(TUL1046-308Tが必要)	21,800円
TUL1046-503T *1	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.2 1ライセンス	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.1にて、マルチサーバー構成にて使用するためのライセンス	27,300円
TUL1046-513T *1	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.2 4ライセンス		98,100円
TUL1046-309T *2	ESMPRO/AC Lite Ver 5.2	サーバー1台とUPSの組み合わせで電源管理	32,700円

*1 Server Core には対応していません。 *2 Server Core, Windows Server 2008/2008 R2 Enterpriseには対応していません。

■ 電源管理製品オプション VMware ESXi

形番	製品名	説明	税別価格
TN1057-702T	PowerChute Business Edition Basic v9.1.1	TN8180-68T(500VA)にはバンドル	17,200円
TUL1046-408T	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.2	インストールCD	10,900円
TUL1046-L01T	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.2	自動運転機能ライセンス(TUL1046-308Tが別途必要)	87,200円
TUL1046-B02T	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2	ネットワーク経由でのUPS統合監視。多台数監視(TUL1046-308Tが必要)	21,800円
TUL1046-503T	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.2 1ライセンス	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.1にて、マルチサーバー構成にて使用するためのライセンス	27,300円
TUL1046-513T	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.2 4ライセンス		98,100円
ACS4102A *1	ESMPRO/AC Lite for VMware 1.0	サーバー1台とUPSの組み合わせで電源管理	32,700円

*1 各ESXiに対応する VMware vSphere Management Assistant は以下の通りです。

ESXi5.0 vMA 5.0.0/5.0.0.1/5.0.0.2

ESXi5.1 vMA 5.1.0.0/5.1.0.1/5.1.0.2/5.1.0.3

ESXi5.5 vMA 5.5.0.1/5.5.0.2/5.5.0.3/5.5.0.4

ESXi6.0 vMA 6.0.0.0/6.0.0.1

ESXi6.5 vMA 6.5.0.0

■ 電源管理製品オプション Linux

形番	製品名	説明	税別価格
TUL4008-103T	ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux Ver4.0	自動運転機能	109,000円
TUL4008-101T	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0 (Linux版) 1ライセンス	ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux Ver4.0 で電源管理するためのライセンス	27,300円
TUL4008-102T	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0 (Linux版) 4ライセンス		98,100円

- UPS関連オプションを使用するときは、以下のドキュメントを参照してください。
 - 各製品に添付のユーザーガイド
 - 各プログラムのヘルプ

WEB公開資料

ESMPRO/AC Lite Ver5.2 セットアップカード

http://magnia.toshiba-dme.co.jp/download/?action=DispInfo&dl_id=1467

ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.2 セットアップカード

http://magnia.toshiba-dme.co.jp/download/?action=DispInfo&dl_id=1464

ESMPRO/AC Enterprise Ver5.2 セットアップカード

http://magnia.toshiba-dme.co.jp/download/?action=DispInfo&dl_id=1465

ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver5.2 セットアップカード

http://magnia.toshiba-dme.co.jp/download/?action=DispInfo&dl_id=1466

WEB公開資料

ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux Ver4.0 セットアップカード

http://magnia.toshiba-dme.co.jp/download/?action=DispInfo&dl_id=1414

ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) セットアップカード

http://magnia.toshiba-dme.co.jp/download/?action=DispInfo&dl_id=1416

ESMPRO/UPSManager Ver2.7 セットアップカード

http://magnia.toshiba-dme.co.jp/download/index.php?action=DispInfo&dl_id=1158

ESMPRO/AC Lite for VMware Ver1.0 セットアップカード

http://magnia.toshiba-dme.co.jp/download/index.php?action=DispInfo&dl_id=1402

VMware ESXi環境における電源管理ソフトウェアの導入

http://www.toshiba-sol.co.jp/pro/magnia/tech/dl/magnia_ac-esxi.pdf

Power Chute Business Edition 9.2.1 アップデートキット

http://magnia.toshiba-dme.co.jp/download/?action=DispInfo&dl_id=1643

MAGNIA

<http://magnia.toshiba-sol.co.jp/>

- 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- Microsoft、Windows、Windows Server、は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- LinuxはLinus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
- Red Hatは米国およびその他の国におけるRed Hat Inc.の商標または登録商標です
- APC、APCロゴ、Smart-UPS、PowerChuteはSchneider Electric Industries SAS またはその関連会社の登録商標または商標です。
- VMwareの製品は、<http://www.vmware.com/go/patents> のリストに表示されている1つまたは複数の特許の対象です。VMwareは、米国およびその他の地域におけるVMware, Inc. の登録商標または商標です。
- 本書掲載の会社名、製品名、サービス名は登録商標または商標として使用されている場合があります。
- 本書記載のシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示((R)、TM)を付記していません。